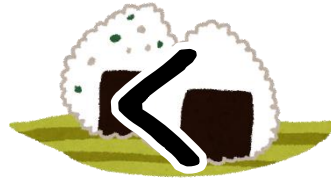




しっかり食べる事
は元気の基本



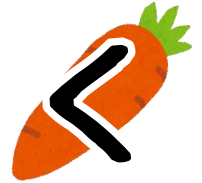
よく噛んで味わっ
て食べる



工夫した食事で感
性を育てる



いただきます、ごち
そうさま、感謝の気
持ちで食べる



ぐんぐん大きく育つ
天願っ子

2022年 あけましておめでとうございます

新年を迎え、「明けましておめでとうございます」の子ども達の元気な挨拶が厨房にも届きました。「初詣に行ったよ」「お年玉もらったよ」と楽しいお正月の出来事を話してくれた子ども達です。今年も生活リズムを整えることで一日を気持ちよく過ごせるように早寝早起き朝ごはんを心がけましょう。今年も子ども達からの「おかわり!」「美味しかった!」「完食〜!」「ありがとう」の声がたくさん聞こえるように調理員一同頑張ります。今年もよろしくお願いいたします。

一年の健康を願う年中行事

ナンカヌスク(漢字で「七日節句」)、旧暦1月7日に各家庭アレンジがありますが「ナーजूシー」と呼ばれる、野菜がいっぱいでシーチキンを入れお味噌味の雑炊をいただきます。旧正月に沢山のご馳走で疲れた胃に優しいナーजूシーを食べる行事があります。新暦の「七草粥」に繋がるものがありますね。



旧暦の12月8日に、ムーチー(鬼餅)を家族で食べて健康を祈願したり、厄払いをする風習があります。2022年のムーチーの日は1月10日(月・祝)になります。ムーチーは、沖縄の人々にとっては、冬の到来を告げる風物詩でもあるのです。



鏡もちの
いわれ

鏡もちの飾りにはそれぞれ意味があります。

- 裏白 / 「長寿と夫婦円満」
- コンブ / 「喜ぶ」
- ダイダイ(ミカン) / 「代々栄える」
- くしガキ / 「幸運を取り込む」
- ユズリハ / 「家系が絶えずに続く」

※関西のある地方では「先祖代々(ダイダイ)、ニコニコと仲睦まじく(串ガキが両端に2つ、少し間をおいて中に6つ付いている)、よる“こぶ”(コンブ)ことが、“重なり”ますように(モチを重ねる)」と言って、飾るそうです。



お正月
おせち

行事食

